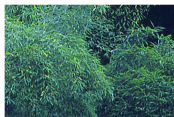




いのり
~Ensemble

Daisuke Minamizawa
Big South Valley Music BSV D-0184



01. いのり [music box] (2011)
02. VOYAGER (1998)
03. NEKO (1998)
04. サンタクロースの弟子 (2002)
05. 龍は眠る [prologue] (1996)
06. 天体観測 (2002)
07. 美馬坂 (2001)
08. 月 (2005)
09. セツ伝説 (2002)
10. シリウス (2002)
11. 獅子丸 (2000)
12. 絆 (2000)
13. 地球人をさがせ! (2008)
14. VOYAGER [piano version] (2000)
15. 夢の夢 (1994)

All songs composed and arranged by
Daisuke Minamizawa

Produced by Daisuke Minamizawa
Selected and co-produced by Fumiyo Minamizawa
Special thanks to Katsuyuki Miyabe (Spacesite Inc.),
Naoya Tsubota (Captain Chimpanzee),
Keiko Kojo (Tinker Bell)

Big South Valley Music BSVD-0184 [2021.3.11]

BIG SOUTH VALLEY MUSIC
<http://www.bsvmusic.com/>
mail@bsvmusic.com

01. いのり [music box]

2011年3月25日録音。

『いのり 〜guitar』に収録した「いのり」の、オルゴール・ヴァージョンです。

DigitalSonic Design社の

「MUSIC BOX-Sampling SoundLibrary for KONTAKT3」

(DL-MARKET東北地方太平洋沖地震被災地支援チャリティー参加音源)

を使用しています。

02. VOYAGER

劇団キャプテン・チンパンジー & 劇団PBP Santa3公演の「VOYAGER」（1998年4月上演）は、

大宇宙を舞台に、手に入ればなんでも願いが叶うという

“エンジェル”を巡る宇宙海賊と宇宙刑事の争奪戦に巻き込まれた、

心優しき地球の刑事・獅子丸の活躍を描いた冒険活劇（作：坪田直也）でした。

この曲は、そのメイン・テーマです。

Roland JV1080やJV880、D550、Korg 01R/Wなど、

ハードウェアのシンセサイザーを使っていた頃の作品。

マスターもDAT（デジタル・オーディオ・テープ）でした。

オリジナル・サウンドトラック・アルバム『VOYAGER』からの収録です。

03. NEKO

劇団PBP Santa3公演の「NEKO」（1998年12月上演）は、
人類が減びた遙かな未来、荒廃した世界で懸命に生きる猫たちの物語（作：坪田直也）。

この曲はそのメイン・テーマで、
メロディのモチーフは（ホームページの記録によると）1998年11月25日に作曲したようです。

またこの曲は、後に『Milestone』（2005）で、
ソロ・ギター・スタイルにアレンジしてセルフ・カヴァーしています。
オリジナル・サウンドトラック・アルバム『NEKO』からの収録。

04. サンタクロースの弟子

劇団キャプテン・チンパンジー公演の「サンタクロースの弟子」（2001年12月上演）は、

サンタクロースに憧れる心優しきサラリーマン・二階堂の、優しく、

そしてとても切ない冒険物語（作：坪田直也）。

この曲はそのメイン・テーマのピアノ・ソロ・ヴァージョンで、

メロディのモチーフは（ホームページの記録によると）2001年12月6日に作曲したようです。

またこの曲は02.「NEKO」と同様、後に『Milestone』（2005）で、

ソロ・ギター・スタイルにアレンジしてセルフ・カバーしています。

本アルバム収録テイクは、オリジナル・サウンドトラックからではなく、

2003年に発表した『Piano Solos 2+』で新録音したヴァージョンです。

使用ピアノ音源はEast West社のThe Ultimate Piano Collection vol.1（Steinway D）。

05. 龍は眠る [prologue]

劇団ていんか〜べる公演の「龍は眠る」(1996年11月上演)は、

宮部みゆきさんの小説を原作とした作品でした。

この曲はそのメイン・テーマのピアノ・ソロ・ヴァージョンで、

使用ピアノ音源はYoung Chang MP-1です。

オリジナル・サウンドトラック・アルバム『龍は眠る』からの収録。

o6. 天体観測

(有) スペースサイト制作のプラネタリウム番組

「天体観測 ～星空に開く窓」(2002年初投影：つくばエキスポセンター)

メイン・テーマのソロ・ピアノ・ヴァージョンです。

番組自体が、物語というよりも学術系だったので、

音楽…特にメイン・テーマは逆に情感的…“優しい” とか “暖かい”

といったイメージを心がけています。

オリジナル・サウンドトラック・アルバム『天体観測+』からの収録です。

使用ピアノ音源は、おそらくEast West社の

The Ultimate Piano Collection vol.1 (Steinway D)。

07. 美馬坂

劇団でいんか〜べる公演の「魍魎の匣」（1999年、2001年上演）は、

京極夏彦さんの小説を原作とした作品でした。

この曲は、登場人物の一人である美馬坂近代医学研究所所長・美馬坂幸四郎のテーマ。

記憶が曖昧ですが、おそらくYoung Chang MP-1で描いた

ラフ・スケッチが気に入ったので、そのまま本番でも使ったものです。

o8. 月

（有）スペースサイト制作のプラネタリウム番組

「はだかのおうさま月へいく」（2005年初投影：香川県・さぬきこどもの国）は、

童話「はだかのおうさま」をモチーフにした

子供向けの物語（作：宮部勝之）でした。

この曲はサウンドトラック中の1曲で、

おうさまたちが月に着くシーンで使われました。

オリジナル・サウンドトラック・アルバム『はだかのおうさま月へいく』からの収録です。

09. 七夕伝説

06. 「天体観測」同様、プラネタリウム番組「天体観測 ～星空に開く窓」から、

こちらはサウンドトラック中の1曲です。

本アルバムの収録テイクは、オリジナル・サウンドトラックからではなく、
2007年3月発表のライブ러리CD 『Ophiuchus』 で新録音したヴァージョンです。

使用ピアノ音源はSynthogy社のIvory (Steinway D)。

10. シリウス

（有）スペースサイト制作のプラネタリウム番組

「オリオン～星を見ること」（2001年初投影：つくばエキスポセンター）の
サウンドトラックより。

本アルバムの収録テイクは、オリジナル・サウンドトラックからではなく、

2003年に発表した『Piano Solos 2+』で新録音したものです。

使用ピアノ音源はEast West社のThe Ultimate Piano Collection vol.1（Steinway D）。

11. 獅子丸

劇団キャプテン・チンパンジー公演「VOICE」（2000年5月上演）は
「VOYAGER」の続編で、
地球の刑事・獅子丸と宇宙刑事・シロンの活躍を描く冒険活劇（作：坪田直也）でした。
この曲は獅子丸のテーマとして「VOYAGER」の時に作ったものですが、
ピアノ・ヴァージョンは「VOICE」で初めて録音しました。
本アルバムの収録テイクは、オリジナル・サウンドトラックからではなく、
2006年に発表した『Piano Solos 3』で新録音したヴァージョンです。
使用ピアノ音源はSynthogy社のIvory（Steinway D）。

12. 絆

（有）スペースサイト制作のプラネタリウム番組

「ほしまつりのよる」（2000年初投影：ベネッセ・スタードーム）は、
一冊の絵本をめぐる、少女の幻想的な冒険を描いた物語（作：宮部勝之）で、
私が手がけた初めてのプラネタリウム番組です。

この曲はそのサウンドトラック中の1曲。

オリジナル・サウンドトラック・アルバム『ほしまつりのよる』から収録しました。

13. 地球人をさがせ!

(有) スペースサイト制作のプラネタリウム番組
「地球人をさがせ!」(2008年初投影: 姫路科学館)は、
宇宙人さがしを夢見る少年コウと親友のルル、
そして宇宙人なんていないと言い張るマーサ。

3人の衝突と芽生える友情、そしてその30年後を描いた物語(作: 宮部勝之)です。

この曲は番組のメイン・テーマで、物語のラストで流れました。

このアルバムに収録するにあたり、
投影時にはSE的な別の曲と繋がる形だったのを独立させ、
終盤に入る楽器の一部を削って再構成しています。

14. VOYAGER [music box]

11. 「獅子丸」と同様、劇団キャプテン・チンパンジー公演「VOICE」からの曲です。

『VOICE』サウンドトラック中では「VOICE [piano version]」というタイトルでしたが、

「VOYAGER」と「VOICE」はメイン・テーマが共通で、

要するに「VOYAGER」も「VOICE」も同じ曲なので、

通常は「VOYAGER」という題に統一しています。

本アルバムの収録テイクは、オリジナル・サウンドトラックからではなく

『Piano Solos 2+』で新録音したヴァージョンです。

使用ピアノ音源はEast West社のThe Ultimate Piano Collection vol.1 (Steinway D)。

15. 夢の夢

劇団キャプテン・チンパンジー公演「少年イソップ」（1994年上演）のエンド・テーマで、イギリスの作曲家、Anthony Philipsへのオマージュとして作った曲です。

ちなみに当時のサウンドトラック・アルバムは、

まだカセット・テープでした。

このテイクは、後の1998年に制作した5作目のCD

『Daisuke M. Anthology vol.2：夢の夢』からの収録です。

『いのり 〜ensemble』 インナースリーブ

2021年3月11日 電子版第一版発行 ver.1.0.0

Big South Valley Music

<http://bsvmusic.com/>

mail@bsvmusic.com

複写・複製・転載等厳禁